

美術館におけるガラス工芸の鑑賞と創作を支援するボランティア活動

(地域からの提案タイトル名＝開館 20 周年記念 石川県能登島ガラス美術館の魅力発見支援プロジェクト)

学生団体名：工芸史研究会

所属高等教育機関名：金沢美術工芸大学

参加学生：田邊陽子（大学院修士課程 1 年）・小川玲美子（学部 4 年）

小川緩奈・喜多里律・猿橋舞子・原田優子・村上生恵（以上、学部 2 年）※全て芸術学専攻

1. 地域活動の概要

石川県能登島ガラス美術館の開館 20 周年記念企画展「鏡のアート」（平成 23 年 7 月 2 日～9 月 4 日）におけるイベント「ガラ美キッズ：1 日こども学芸員」（8 月 7 日）と「わくわくワークショップ：透明キラキラで遊ぼう」（8 月 13～15 日）で、美術館におけるガラス工芸の鑑賞と創作を支援するボランティア活動を実施した。前者は子どもたちが学芸員の仕事を体験するプログラムのサポート。後者は来館者参加型の万華鏡（テレイドスコープ）ワークショップで、作品制作の指導を含むサポートを行った。

2. 地域活動の具体的な内容

【活動日程】

◇準備期間 7 月 1 日～8 月 12 日

内容＝美術館での打ち合わせとプランニングなど

【田邊・小川(玲)・小川(緩)・喜多・猿橋・原田・村上】

◇ガラ美キッズ：1 日子ども学芸員

内容＝学芸員の仕事体験

8 月 7 日（日） 作品調書作りなどのサポート

【担当学生＝喜多・村上】

◇わくわくワークショップ：透明キラキラで遊ぼう

内容＝万華鏡ワークショップ

（同時開催：美術館の窓ガラスに海をつくらうージンベイザメと仲間たちー）

8 月 13 日（土） 万華鏡作りの指導など

【担当学生＝小川(玲)・喜多・猿橋・原田・村上】

8 月 14 日（日） 万華鏡作りの指導など

【担当学生＝小川(緩)・喜多・猿橋・原田・村上】

8 月 15 日（月） 万華鏡作りの指導など

【担当学生＝小川(緩)・喜多・猿橋・原田・村上】

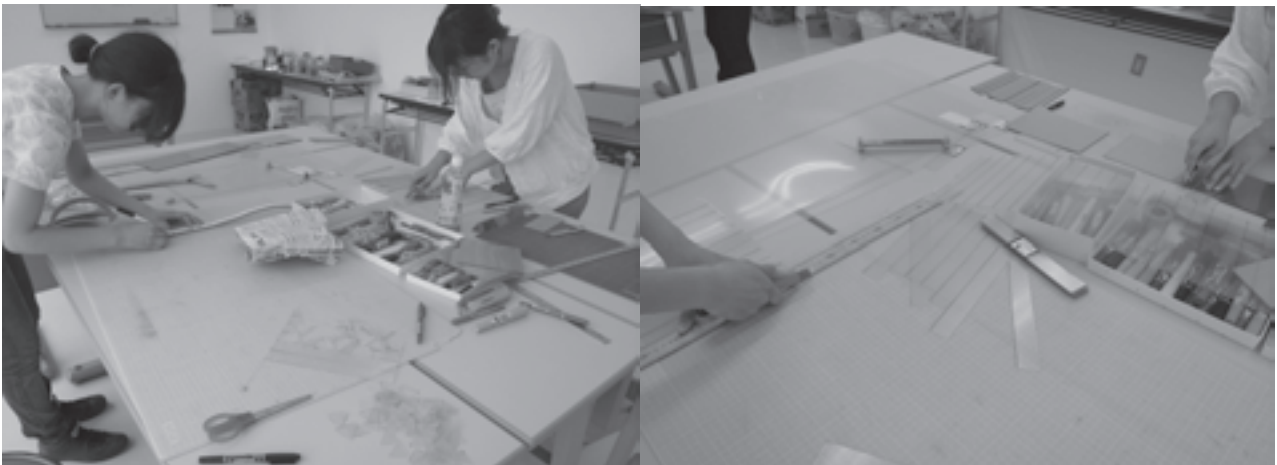
万華鏡ワークショップには所要時間 30～40 分のコースと 2 時間のコースを設定した。1 人分の材料は長方形透明板 3 枚・三角形透明板 2 枚・ビー玉 1 個・反射板 3 枚・スポンジシール 1 枚、道具はハサミ・マジックのほかセロハンテープ・ビニールテープを準備し、子どもたちが模様や色彩に工夫をこらして好みの万華鏡をつくる。2 時間コースの場合はさらに、万華鏡の周囲に針金や紙を用いた張り子のオブジェをつくって立体的な作品に仕上げる。こうした制作を指導しつつプログラムをサポートした。

【活動風景】

*能登島ガラス美術館での打ち合わせ



*万華鏡ワークショップの準備作業



*ワークショップのはじまり、制作方法の説明



*自主性を大切に、やさしくサポート



*親子一緒、兄弟一緒に万華鏡づくり



*万華鏡を飾る立体オブジェに挑戦



*透明おもちゃで美術館の窓ガラスに海をつくろう



3. 地域活動の評価

今回は、「ガラ美キッズ：1日子ども学芸員」と今年度の新企画である「わくわくワークショップ：透明キラキラで遊ぼう」の二つのイベント、およびわくわくワークショップの期間に同時開催した「美術館の窓ガラスに海をつくろうージンベイザメと仲間たちー」で、学生ボランティアとして活動した。このうち中心となったのは、「わくわくワークショップ：透明キラキラで遊ぼう」における万華鏡ワークショップである。能登島ガラス美術館の今井学芸員のご指導のもとで、材料の準備から、制作工程の説明、制作中の指導に至るまで担当させていただき、子どもたちの創作活動に教育的な面でサポートを行った。まず、いわば実践の場である美術館の大切なイベントで、このような貴重な経験をさせていただけたことに感謝したい。一方、私たちがどれだけ地域活動に貢献ができたのか、それを評価するのはとても難しい。ただ、美術系の大学に学び美術の研究を志す学生の立場でこうした役割を担うことが、私たち自身の貴重な経験になるだけでなく、イベントに参加した子どもたちの身近な存在として、子どもたちが心からアートを楽しむためのプラスの効果をもたらし、少しでももたらしていたなら、とても嬉しい。

4. 今後、この地域活動を継続、活発化していくために必要なもの、及び課題

平成21年度、22年度に引き続き、3年連続で能登島ガラス美術館でのボランティア活動を行った。この間の共通する課題の一つは準備時間の確保であり、参加者の主体性の向上である。さらに充実した内容と新しいアイデアによる地域貢献型のボランティアに取り組むことを可能とするためには、大学のカリキュラムの柔軟性を高め、学生が地域貢献に携わりやすい環境を整えることが必要である。

5. その他（学生や地域の方の感想等）

能登島ガラス美術館の方々には、毎回、私たちのボランティア活動をひろい気持ちで受け止めていただき、その地域貢献の成果について一定の評価をいただいている。とくに今回は、子どもたちの創作をサポートする教育的な役割を経験することができ、日ごろの学生生活では得難い貴重な経験となった。

この場をお借りして、様々なご指導をいただいた今井学芸員をはじめ能登島ガラス美術館の方々に、心より御礼を申し上げます。